

茨木から矢をはなつ!

● 矢島ひでかずプロフィール ●
 昭和55(1980)年10月13日生まれ。
 両親はともに聴覚障がい(ろう)者。
 追手門学院大学卒業、同大学院修了。
 衆議院議員秘書、追手門学院職員を
 経て、現在は私立幼稚園・小学校の
 課外活動でロボットプログラミング
 講師を務める傍ら、市内各種団体に
 所属し、茨木のまちづくりに携わる。



やじま 令和6(2024)年12月
矢島ひでかず
 通信 第23号

編集・発行人 矢島ひでかず
 [事務所] 〒567-0817 茨木市別院町4-1-704
 [自宅] 〒567-0085 茨木市彩都あさぎ1-2-18-701
 ☎090-3928-6958 ✉info@yajima-hidekazu.com
 ウェブサイト <http://yajima-hidekazu.com>
 フェイスブック <https://www.facebook.com/yajima.hidekazu>



(1) 重点政策6本の矢

➤茨木の教育から矢をはなつ!

大学コンソーシアムによるリカレント(学び直し)教育の推進
 ICT(情報通信技術)教育拡充で不登校児童を積極的に支援

➤茨木の福祉から矢をはなつ!

誰もが高齢者や障がい者になりえることを想定したまちづくり
 JR茨木・阪急茨木市両駅前整備におけるバリアフリーの徹底

➤茨木の安全から矢をはなつ!

彩都をはじめ、人口増加校区の警察と連携した防犯・騒音対策
 阪急茨木市駅・永代町交番前の信号のない横断歩道の安全確保

➤茨木の交通から矢をはなつ!

中心市街地の慢性的な交通渋滞の緩和および駅前駐輪場の整備

➤茨木の育児から矢をはなつ!

待機児童ゼロ実現で共働き世帯・ひとり親家庭の子育てを応援

➤茨木の医療から矢をはなつ!

コロナ禍で明らかとなった小児夜間・休日対応の救急病院開院



阪急茨木市駅南改札口側西出入口で、
 毎日欠かさずご挨拶に立っています。
 市政に対してのご意見ご提案ご要望、
 貴重なお声を是非お聞かせください。

(2) 重点政策⑥医療編

小児救急医療の充実や救急病院の市内誘致を望む市民からの声は
 かねてより多数寄せられていましたが、記憶に新しい「新型コロナ
 ウイルス(COVID-19)」の感染拡大によって、小児夜間・休日にも
 対応した病院の誘致を望む声が増しに高まりました。そのような
 中、令和4(2022)年10月17日付けで阪急茨木市駅の東側に隣接
 する「茨木市双葉町駐輪場」(敷地面積約5,776㎡)を病院用地と
 して、ようやく誘致病院の事業者候補者が「学校法人大阪医科薬科
 大学」(高槻市)に決定しました。来年10月頃に埋蔵文化財等の
 調査が開始され、令和8(2026)年度以降になって建設着手、令和
 11(2029)年度中の開院を目指しています。私が重点政策に掲げて
 いるのは、誘致決定がゴールではなく、早期開院と、さらなる医療
 体制の充実を求めたいとの思いに他なりません。現駐輪場の代替地
 についても、同駅西側の駅前再開発と併せて、注視してまいります。

●重点政策全6編コラム予告●

7月号 重点政策①「教育編」

8月号 重点政策②「福祉編」

9月号 重点政策③「安全編」

10月号 重点政策④「交通編」

11月号 重点政策⑤「育児編」

12月号 重点政策⑥「医療編」

(3) 政治を志した原点

私の両親はともに耳の聞こえない聴覚障がい者です。字幕のない時代、物心ついた頃から両親の耳代わりとなっていたTVや外出先の手話通訳。私の役割は、周囲の声を両親に送り届けることでした。

こうした家庭環境に生まれ育ち、社会に育てていただいたという感謝の思いから、周囲に対して手を差し伸べることを学びました。

一方、私の子ども時代は、聴覚障がい者に対する理解が今日ほど進んでおらず、誤解に基づいた差別や偏見に傷つけられることも。

それでも、臆することなく、手話の普及やろうあ運動に奔走する親の背中が誇らしく、コーダ(Children of Deaf Adults=両親の一人以上が聴覚障がいを持つ、聴こえる人)としての自らの使命を考える中で、社会に育てられた恩返しとして、人生を社会に捧げることを決意。少数者であるがゆえに、行政に反映されにくい方々の声なき声を届けるために市政へ…。これが政治を志した原点です。



矢島 秀和 (やじま ひでかず) プロフィール

⇒ 昭和55(1980)年10月 両親ともに耳の聞こえない家庭に生まれ育つ。(現在44歳)

■ 学歴

⇒ 平成15(2003)年3月 追手門学院大学 文学部 卒業

⇒ 平成18(2006)年3月 追手門学院大学大学院 文学研究科 修了

■ 職歴

⇒ 平成18(2006)年4月 衆議院議員大塚高司 秘書

⇒ 平成23(2011)年4月 学校法人追手門学院 職員

⇒ **平成29(2017)年1月 茨木市議会議員一般選挙 初挑戦(1,237票)**

⇒ 平成29(2017)年4月 子ども向けロボットプログラミング教室プログラボ茨木 室長

⇒ **令和3(2021)年1月 茨木市議会議員一般選挙 再挑戦(1,319票)**

⇒ 令和3(2021)年12月 追手門学院小学校放課後活動ロボットプログラミング 講師(現在)

⇒ 令和5(2023)年4月 追手門学院幼稚園課外教室プログラミングラボ 講師(現在)

■ 所属

⇒ 茨木から矢をはなつ会 代表

⇒ 茨木JCシニアクラブ 会員

⇒ 茨木市相撲連盟 事務局次長

⇒ 茨木市倫理法人会 幹事

⇒ いばらき竹灯籠実行委員会 委員

⇒ 茨木フェスティバル実行委員会 学生顧問

⇒ 自衛隊茨木協力会 会員

⇒ 追手門学院大学校友会 理事・広報副委員長

⇒ 異業種交流会茨Oh! 会員

⇒ 茨木市観光協会 会員

⇒ 茨木じゃがいもゴルフクラブ 会員

⇒ 茨木青年会議所 賛助会員

⇒ いばらき絆餐会 会員

⇒ 茨木ライオンズクラブ 社会奉仕委員長

⇒ BLUEPALETTE実行委員会 委員

⇒ 大阪防衛協会青年部会 会員 ほか